国際ロータリー第2530地区

創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

福島ロータリークラブ会報

2026年
10月29日(木)
vol. 15

Rotary

持続可能なインパクトを生み出そう

■ http://www.f-rotary.com/

［ホームページ］　［Facebook］

■例会場／福島市野田町1丁目10-41 エルティ　■例会日／木曜日 12：30
■事務所／福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F　■TEL.024-536-1010　FAX.024-536-1011
■mai ／ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp　info@f-rotary.com

本日のプログラム

■ゲストスピーチ
金水晶酒造のこれから　金水晶酒造株式会社　代表取締役　斎藤湧生 様

会長あいさつ



2026-27年度会長　横山 淳

皆さん、こんにちは。本日もご報告があります。10月27日に広瀬座へ福島ロータリークラブからの大型モニター寄贈セレモニーがあり馬場福島市長から感謝状をいただいてきました。

今月の月間テーマ「地域社会の経済発展」にちなみ、ただ今ご紹介させていただきました、現在福島市内唯一の酒造会社「金水晶」の斎藤社長に、後ほどお話をしていただく予定です。

さて、この「地域社会の経済発展」ですが、改めて考えてみますと、なかなか大きなテーマです。地域の経済が発展するとは、いったいどういうことなのでしょうか。企業が成長することなのか。雇用が増えることなのか。所得が増えることなのか。あるいは、人口が増えることなのか。もちろん、どれも大切です。ただ私は、経済というものを数字だけで考えてしまうと、少し大切なものを見落としてしまうような気がします。「経済」という言葉は、もともと「経世済民」、世を治め、人々を救う、あるいは人々の暮らしを良くする、という言葉に由来すると言われています。

つまり、経済の向こう側には、いつも「人」がいるということです。その地域に暮らす人たちが、「ここで働きたい」「ここで暮らしていきたい」「この街で暮らしていてよかった」と思えること。これもまた、地域社会の経済発展を考える上で、大切なことではないでしょうか。そしてもう一つ、地域にはそれぞれ、その土地にしかない価値があります。歴史や文化、産業、食、自然、技術、そしてそこに暮らす人たち。長くそこにいると当たり前に見えてしまうものが、外から見ると、実は大変な魅力だったということもあります。

私自身、東京から福島に来て、福島の皆さんが当たり前だと思っているものに、「これは素晴らしいな」と感じることが何度もありました。そう考えると、地域を発展させるというのは、何か新しいものを外から持ってくることだけではなく、「すでにそこにある価値を、もう一度見つけ直すこと」でもあるのではないかと思います。そして、その価値を一人で抱えるのではなく、人と人、企業と企業、地域と地域がつながり、一緒になって育てていく。今年度、私は「つながり」を大切にしたいと申し上げてきましたが、地域社会の発展にも、やはりこの「つながり」が大切なのだと思います。行政だけでもできない。企業だけでもできない。そして私たちロータリーだけでもできない。それぞれが持っているものを持ち寄り、つながることで、新しい価値が生まれていく。地域の豊かさとは、そこに何があるかだけではなく、それをどう生かし、どうつないでいくかで決まるのかもしれません。以上、第15回会長挨拶といたします。

例会次第

■ロータリー・ソング
「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー 岡田新也 会員


岡田新也 会員

■お客様並びに来訪ロータリアン紹介
相良元章 SAA
金水晶酒造株式会社
代表取締役　斎藤 湧生 様


渡辺泰子 委員長

■各委員会報告
情報小委員会
MyROTARYアカウントについて
渡辺泰子 委員長
例会小委員会　ニコニコBOX担当
三宅一秀 副委員長


三宅一秀 副委員長

幹事報告


藤井 守 幹事

■10/30(金)福島東稜高校にて「IACグローカル探究中間発表会」が開催されます。当クラブより横山会長、藤井幹事、岡田新也委員長、安部守副委員長、小原敏委員、鈴木勇人委員が出席いたします。
■10/31(土)・11/1(日)国際ロータリー第2530地区地区大会が開催されます。1日目は会長会がございますので、横山淳会長が出席いたします。また、2日目はIAC・RACを含むクラブ登録26名が参加して参ります。福島駅からバスをご利用の方は福島駅西口バスターミナルを朝7時出発となりますので、ご集合のほどよろしくお願い申し上げます。
■11/7(土)開催のJRA秋の福島競馬を楽しむロータリアン会につきまして、本日、参加申込みをいただいた皆様に入場券を配布いたしました。参加申込みがお済みでない方は、本日中にご連絡くださいますようお願いいたします。
■11/9(月)開催の「TENの会」につきまして、出欠登録がお済みでない方が多くいらっしゃいます。準備の都合がございますため、お早めにお知らせくださいますようお願い申し上げます。
■10月ロータリーレートは1ドル157円となりますのでお知らせいたします。

本日のプログラム

ゲスト スピーチ



金水晶酒造株式会社
代表取締役社長
斎藤湧生 様

福島市唯一の酒蔵　1895年創業
金水晶酒造の今までとこれから

三つの時間でお話しします

1895～2021年　**今まで**
　福島市唯一の酒蔵の歩みと、私が入社した頃の課題

2022～2026年　**転機**
　地震による全壊、新しい蔵づくり、そして金賞への道

2026年～　**これから**
　お酒を食と観光につなぎ、「福島を醸す」

今まで

金水晶酒造について

1895年　明治28年、福島市松川で創業
唯一　　福島市内でただ一つの酒蔵
5代目　　現在の蔵元、斎藤湧生

2024年3月、松川から荒井へ移転し、新しい蔵「金水晶四季の蔵」で酒造りを続けています。

130年の歩み

1895年　松川で創業
2011年　東日本大震災で被災
2019年　私が入社
2022年　福島県沖地震で蔵が全壊
2024年　荒井に「四季の蔵」開設
2026年　全国新酒鑑評会で金賞

2011年、2021年2月、2022年3月と、松川の蔵は三度の大きな地震に見舞われました。

入社当時、蔵は赤字体質だった

2019年の状況

・安く大量に売る、低価格帯の酒が中心
・多くの商品が原価を下回る値段で販売
・理由を尋ねても、答えは「昔からそうだから」

データで値付けを見直す

・通販サイトの日本酒の価格を統計的に分析
・価格を決めるのは味わいや等級で、酒米の銘柄による差はほぼない
・商品構成を組み直し、赤字体質から脱却

転機

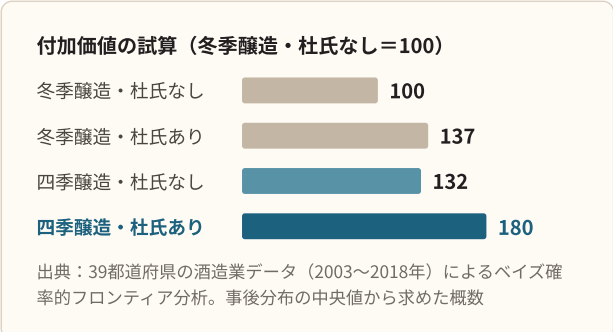
2022年3月16日　福島県沖地震

松川の蔵、全壊

「松川の地盤はゆるく、蔵の鉄柱は曲がり、蔵の柱は折れ、この場所で酒蔵を建て替えることは困難だと感じました。」一時は閉業も考えた。それでも、福島市の地酒を残すために移転を決めた。

新しい蔵は、データで設計した

・**伸びしろは大きい**
　説明できない生産量のばらつきの約8割は非効率によるもの。人にも設備にも投資の余地がある
・**四季醸造が付加価値を生む**
　冬だけ仕込む体制より、通年で仕込める体制の方が付加価値が高い
・**酒米は地元のもので良い**
　酒米の銘柄は価格にほぼ表れない。遠方の銘柄米より地元米を



2024年3月16日　開設

金水晶四季の蔵（福島市荒井）

・敷地　約3,000㎡
　日本酒蔵、リキュール棟、直売所
・タンク　**小さめのステンレスタンク**
　もろみを管理しやすく、新しい挑戦もしやすい
・仕込み室　**室温5℃を保つ断熱構造**

冬に限らず仕込める。理論上は年３期の醸造が可能

・仕込み水　**吾妻山由来の荒川伏流水**

カリウムを多く含む中軟水。すっきりと香り高い酒に

移転を機に変えた三つのこと

・米と水　**全量を福島県産に**

兵庫県産の山田錦をやめ、地元の酒米と水だけで醸す

・造り　**アルコール添加をやめる**

醸造アルコールの添加を一切やめ、米の味で勝負する

・季節　**冬季醸造から四季醸造へ**

仕込みの時期に縛られず、酒質を優先できる体制に

良い米と水、果物、人で「福島を醸す」

搾る日を、暦ではなく、もろみが決める

・以前　冬季醸造

仕込める期間が冬だけ

売る分の量を確保するため、発酵日数が足りなくても搾って瓶詰めすることがあった

・現在　四季醸造

生産を１年に分散できる

発酵日数を気にせず、もろみが最も良い状態になった時に搾れる

発酵の進み具合（BMD曲線）を統計モデルで予測し、温度管理や搾る時期の判断に活かしている

金賞への道　目標

福島市の米と水だけで、金賞を獲る

福島市が市になって119年。市内産の米と水だけで醸した酒は、まだ一本もなかった。

・市の北部　水　**飯坂町茂庭の超軟水**

・市の中部　水　**吾妻山由来の荒川伏流水**

・市の南部　米　**松川町産の福乃香**

荒川の伏流水は、移転前から一部の酒に使い、澄んだ味わいになることを確かめていた。

壁は、扱いの難しい酒米「福乃香」

・福島県のオリジナル酒米

福乃香だけで醸して金賞を獲った例は、米が生まれてから一度もなかった

・磨くほど難しくなる

大吟醸のように高く精米すると、吸水の加減がとても難しい

・試験どおりにいかない

小さな試験で決めた条件が、本番の仕込みでは再現しなかった

「もう最初から最後まで面白い」

専務・杜氏　菅野

酒造り19年。試行錯誤を重ねて福乃香と向き合った

四季の蔵だからできた、長く、ゆっくりの発酵

・発酵　**もろみ日数を長くとる**

ゆっくり発酵させ、米の味と旨味を両立させる

・タンク　**小さく仕込んで試す**

失敗のリスクを抑え、難しい米に何度も挑戦できる

・季節　**期限に追われない**

四季醸造なので、日数をかけても出荷量を確保できる

・データ　**BMD曲線を予測する**

発酵の先行きを確率で見ながら、温度と搾る時期を決める

金賞への道　結果

移転後初の金賞



令和７酒造年度 全国新酒鑑評会

（2026年５月発表）

金水晶 純米大吟醸

創業以来初の「オール福島市」の酒

福乃香だけで醸した酒として、米の誕生以来初の金賞

金のような華やかな香りと、水晶のような澄んだ後味

これから

お酒を、食と観光につなぐ

ペアリングシステムの改良

・料理と銘柄、銘柄と飲食店を双方向に推薦

・日本酒に加え、ビール、ワイン、ウイスキーにも対応

・フレンチやイタリアンなど洋食との組み合わせを提案

蔵に来てもらう

・四季の蔵の直売所で試飲、予約制の蔵見学

・あづま山麓 蔵元ツーリズム（５蔵元が連携）

・福島駅周辺の飲食店で、金水晶を味わえる

結び

ふくしまを、醸す

福島市の自然や文化を担う企業へ。

地元の人にも、観光で訪れる人にも愛される酒蔵でありたい。

ご清聴ありがとうございました。

「旧広瀬座」備品 寄贈式









10/27（火）午前11時、国指定重要文化財「旧広瀬座」の再オープンにあたり、福島市民家園内 旧広瀬座にて備品寄贈式が行われました。

当クラブより旧広瀬座に「液晶ディスプレイ40V型」を寄贈しました。

お客様並びに来訪ロータリアン紹介



■金水晶酒造株式会社
代表取締役
斎藤 湧生 様

私のひと言



元 児玉胃腸科内科医院　院長
児玉健夫 会員

私の趣味は、渓流釣りです。山の清々しい空気の中、沢を登り、岩魚とのやりとりを楽しみます。

釣り場は、山形県庄内の大鳥川とその枝沢で、定宿の旅館、朝日屋さんに通い始めて早50年になります。毎年4～5m雪が積もる所で、雪解けを待って行きます。雪解けが進み、登山道の除雪が終わる5月下旬がシーズンの始まりです。

その時期は、山全体が新緑となり、その中に残雪があり、そして栃の花、赤い山つつじ、パラパラと白いコブシの花が咲いていて非常に美しく、草花の生気が感じられます。沢には、谷うつぎが一帯に咲いており、道端には、白根葵や山荷葉がひっそりと咲いています。二輪草や一人静の群生も見ることができます。またウグイスや時鳥等、鳥の鳴声を聞くことができます。お土産に、タラの芽や山ウド等の山菜をいただいて帰ってきます。

秋はまた違った楽しみがあります。50年以上続けてきた釣りを今後も続けていけるよう、毎日30分の散歩と25分の踏み台昇降運動で足腰を鍛えている昨今です。

ニコニコBOX報告　本日の投入額 36件　■報告　三宅一秀 副委員長

[メッセージ会員]

■井田 裕子 会員
先々週の金曜日、転びまして、腰痛が悪化しました。心身のおとろえに、涙…。

■氏家 有紀 会員
年末年始の食卓に、ちょっといろどりがほしいなって時は、ぜひエルティのおせちをいかがでしょうか？冷蔵ですので、届いてすぐでも食べられます！注文は氏家へ!!

■岡田 新也 会員
先日の福島72ゴルフ部コンペで優勝することができました。パターが入りすぎて険悪なムードになりましたが、同伴者の皆様のおかげです。ありがとうございました。

■小原 敏 会員
明日は東稜高インターアクトクラブ員でもあるアクティブラーナーズコースの学習発表会です。横山会長はじめ7名もの多くの会員の皆様のご来校を楽しみにお待ちしてます。

■五阿弥 宏安 会員
金水晶の若き斎藤社長の話を楽しみにしています。

■後藤 忠久会員
アメリカ中間選挙、イスラエル選挙と世界情勢の影響で経済の先行きが左右され、毎日が混乱の会社運営です。どうしても愚痴を言いたくなります。

■相良 元章 会員
11月12日は、秋の味覚例会を予定しています。“あの”きのこの王様が食べられるかどうか、氏家会員の力量にかかっています。氏家君、よろしくね！

■菅沼 裕 会員
ゴルフで100を切りたい仲間が集まってコソコソ練習する「コソ練会」を12/6に開催します。会長・大橋会員、副会長・氏家会員、幹事・安部会員。菅沼へ、参加申込をコソっとお声がけ下さい。

■高橋 淳一 会員
先週末は長男の幼稚園の運動会。パパ参加のつな引きは、若いパパさんたちの力で勝利しましたが、長男には「パパ勝ったよ!!」と、自慢げに言いました。

■森下 謙太郎 会員
先日、塩川のバルーンフェスティバルに行ってきました。秋晴れのもと、多くの気球が飛んでいる様子は、迫力がありました。その後は、山都に行って、新そば祭りを堪能してきました。

■渡邊 又夫 会員
残念なことに、65年通った福島最古のBARが今月末で閉店します。ロータリーの友人はすべてこの店で友情を深め、私のピアノの練習場でもありました。どうもありがとう、BARスコッチ。

■横山 淳 会長
金水晶斎藤社長、このあとのお話、宜しくお願いします。

■藤井 守 幹事
昨日、二女の誕生日でした。プレゼントは、推しのK-POPのコンサートチケット！時代は変わった。チケットを取るのも苦労しました。

■他に　大橋真孝／沖田 昭／奥 一正／小原孝嗣／加藤裕司／加藤義朋／金子真也／管野裕一／児玉健夫／後藤洋伸／佐藤永之／佐藤久典／佐藤英典／佐藤 有／菅原高志／善方邦彦／浪木克文／松原久武／増井裕康／三宅一秀／村上守人／山野辺宏／吉田大樹